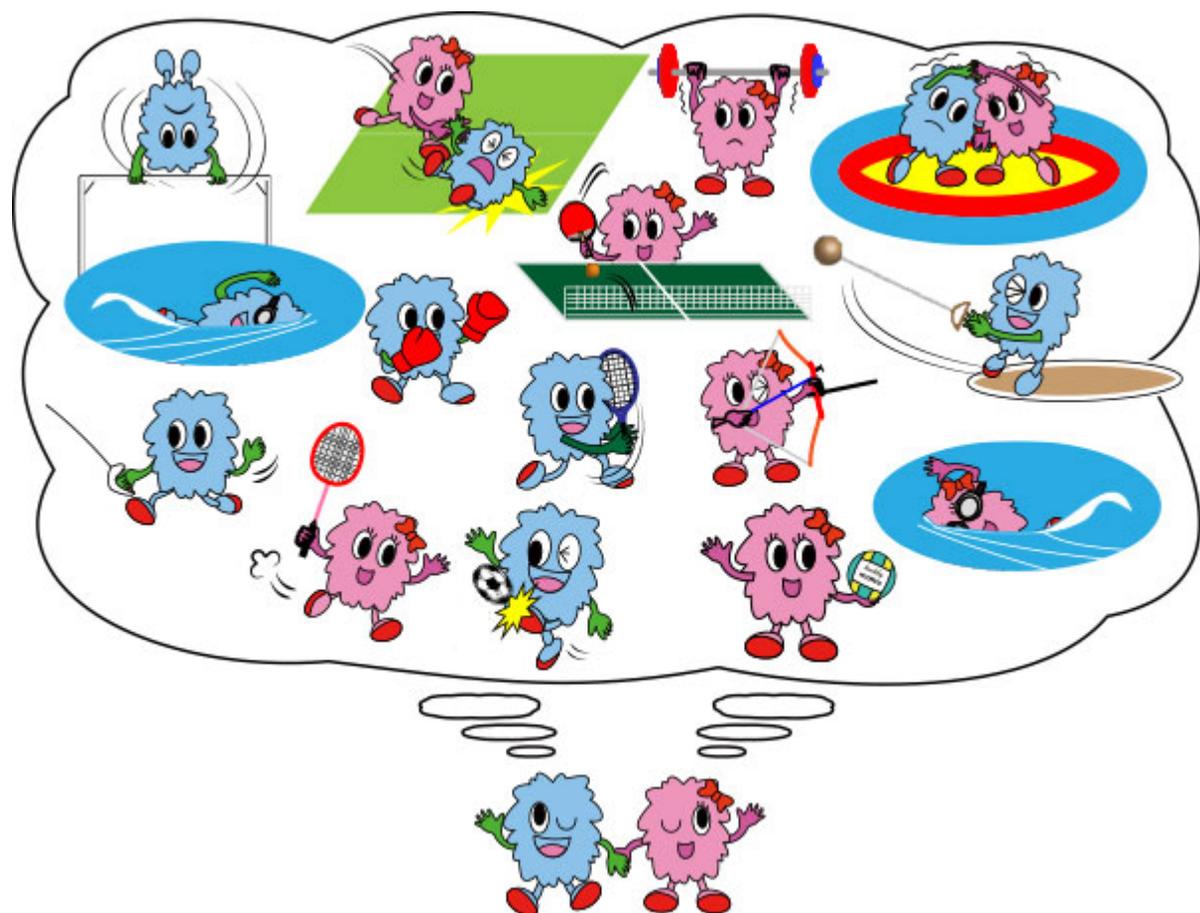




ねん とうきょうたいかい
2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を

おうえん
みんなで応援しよう！

ねん とうきょう かいさい き せかいじゅう
2020年に東京でオリンピック・パラリンピックが開催されることが決まりました。世界中からトップアスリート
おうえん ひと にほん おとず いっしょ たの
や応援する人がたくさん日本に訪れます。みんなも一緒に楽しみましょう！



あした とうきょう
◎「未来をつかむ東京オリンピック・パラリンピック

ふじさわし ゆうち しえんいんかい けっせい
藤沢市誘致・支援委員会」が結成されました！



ふじさわし し たいがく きぎょう あつ あした とうきょう
藤沢市では、市や大学、いろいろな企業が集まって、「未来をつかむ東京オリンピック・パラリンピック
ふじさわし ゆうち しえんいんかい づ
藤沢市誘致・支援委員会」が作られました！

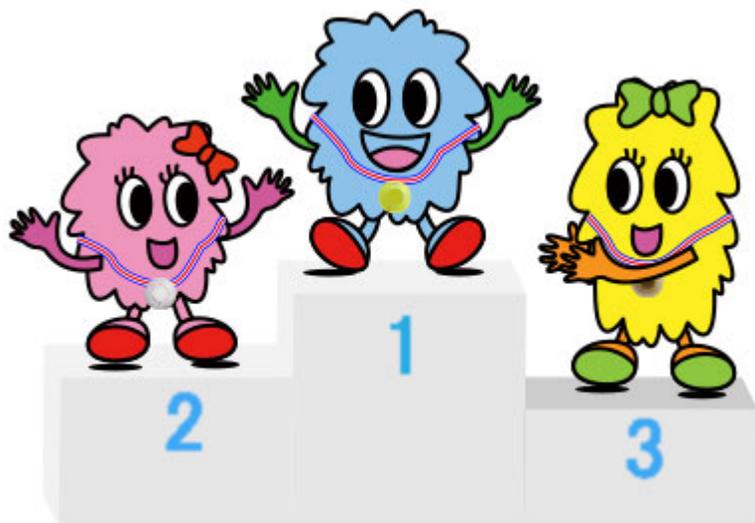
かいがい せんしゅ かんこうきゃく ふじさわし しゅつじょう せんしゅ おうえん
海外からやってくる選手や観光客のおもてなしをしたり、藤沢市から出場する選手の応援をします。

とうきょうたいがい せかいじゅう ひと ふじさわ ばしょ おも
オリンピック・パラリンピック東京大会をきっかけに、世界中の人が「藤沢ってすてきな場所だな！」と思っ
てもらえるように、みんなでがんばりましょう。

くに ひと ふじさわ く
☆いろいろな国の人々が、藤沢に来るかもしれないね！☆



ふじさわし せんしゅ かつやく
☆藤沢市にゆかりのある選手が活躍するかもしれないね！☆



ふじさわ きょうぎ かいさい
☆藤沢でヨット競技が開催されたよ！

ねん かいさい とうきよ え しま きょうぎ おこな こく にん せんしゅ
1964年に開催された東京オリンピックでは、江の島でヨット競技が行われ、40カ国から281人の選手
さんか
が参加しました。

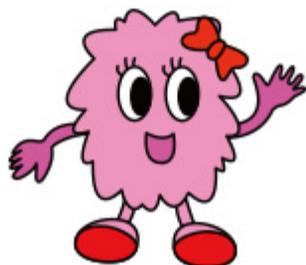
たいかい いらい ふじさわ せんこく ゆうめい おこな
この大会以来、藤沢のヨットハーバーは全国で有名になり、たくさんのヨットレースが行われるようになり
いま ふじさわ きょうぎ さか
ました。今でも藤沢はヨット(セーリング)競技がとても盛んです。



ふじさわ うみ めぎ
藤沢の海で、みんながメダルを目指
きそ あ
して競い合ったんだね！ワクワクする
ね



しょうなんこう つく ねんまえ
湘南港が作られたのは、50年前
のオリンピックのためだったんだっ
て！知ってた？



せい
☆聖火リレーもやってきました！

ねんまえ とうきよ せい ほんかいどう おきなわ ぜんこく とどうふけん まわ
50年前の東京オリンピックの聖火リレーは、北海道から沖縄まで全国の都道府県を回る4つのコースが
せってい まんにんじよ ひと はし
設定され、10万人以上の人々が走りました。

ふじさわし いちぶ えら ひと おうえん か
藤沢市もコースの一部に選ばれ、たくさんの方が応援に駆けつけました。



せい
聖火リレーだ！かっこいいね



しやくしょ ちか はし
 これは、市役所の近くを走っていると
 ふじさわ すずきしちよう とし
 ころね。藤沢の鈴木市長は、この時
 せいか
 に聖火リレーのランナーだったんだっ
 はなし き
 て！お話を聞いてきたよ。



しちよう みな
 市長から皆さんへメッセージ

とうきよう いっしょ たの
 「東京オリンピック・パラリンピックを一緒に楽しみましょう」



みな しちよう すずきつねお
 皆さん、こんにちは。市長の鈴木恒夫です。

わたし こ ころ りじお ちゅうがくせい
 私（は）子どもの頃から陸上をやっていて、中学生のときに
 せいか えら とし かんどう
 は聖火リレーのランナーに選ばれました。その時の感動は、
 ねん た いま おぼ
 50年経った今でもよく覚えています。

せかいじゅうひとびと ゆめ あつ
 オリンピック・パラリンピックは、世界中の人々の夢が集ま
 とくべつ たいかい
 る特別な大会です。

みな きかい しゅつじょせんしゅ おうえん
 皆さんもこの機会に出場選手を応援しながら、さまざま
 なスポーツがあることをまな さんか
 を学んだり、ボランティアとして参加して
 きちよう けいけん ねん
 みましょう！とても貴重な経験になると思います。

きみ ぼん
次は君の番かな？

ふじさわ せんしゅ
藤沢ゆかりの選手がたくさんいるよ

ねん
2012年のロンドンオリンピック・パラリンピックでは、藤沢市ゆかりの選手が大活躍しました。オリンピック・パラリンピックのお話を聞いてきたよ！



そえたごうせんしゅ
添田豪選手

ねん がつ にちう しな い まいじゅう こいとしよがっこう おおば
1984年9月5日生まれ。市内在住。小糸小学校・大庭
ちゅうがっこう ふじさわしやうりようこうこうしゅっしん
中学校・藤沢翔陵高校出身。

さい えばらエスエスシー はじ せんこしよがくせい
4歳から荏原SSCでテニスを始める。全国小学生テ
ニス選手権大会優勝、全日本男子18歳以下年間ラン
キング1位を記録するなど、日本トップジュニアの一人とし
て活躍。

こうこうそつぎょうこ てんこう
高校卒業後にプロに転向し、ロンドンオリンピックシング
ルス・ダブルス出場。

おし
☆テニスをはじめてきっかけを教えてください

はは そふぼ さい
母や祖父母がテニスをやっていたこともあり、2歳のころから一緒にテニスコートに連れられて始めました。

ようちえん かよだ
幼稚園のころからテニスクラブにも通い出し、テニスの楽しさを知りました。

よ
☆テニスをやっていて良かったことは？

しあい ぐない かいがい ぼしよ い
試合で国内や海外のいろいろな場所に行くことができ
て、なかなか経験できないことをさせてもらっています。

しよぶこと す させん くし か
勝負事が好きなので、いろいろな作戦を駆使して勝った時の喜びは、何にも代えがたいものがあります。



せんこしよがくせい せんしゅけんたいがい
▲全国小学生テニス選手権大会で優勝したとき

ふじさわ こ ねが
☆藤沢の子どもたちにメッセージをお願いします

ひとつの事^{こと}をや^{つづ}り続けることは大変^{たいへん}ですが、や^{つづ}り続けること^{こと}で見^みえてくるものがたくさんあります。皆^{みな}さんも何^{なに}か目標^{もくひょう}を決^きめて、自^じ分の^{ぶん}や^{つづ}りたいことを長^{なが}く続^{つづ}けられるように^{よう}にがんば^ばってください。



▲ワールドジュニア'98のとき



いしいせんしゅ ふじさわし そうぞうざいだん
▲石井選手と 藤沢市みらい創造財団

マスコットキャラクターみらぞう

いしいまさしせんしゅ
石井雅史選手

ねん がつ にちう しなないさいじゅう どうらい
1972年12月23日生まれ。市内在住。藤嶺
がくえんふじさわこうこう しゅうしん こうえきさいだんほうじんふじさわし
学園藤沢高校 出身。公益財団法人藤沢市み
らい創造財団スポーツ事業課勤務

さい けいりんせんしゅ
20歳のときにプロの競輪選手としてデビュー。
ねんしゅうちゅう じ こ こうじのうきのうしやうがい
練習中の事故により「高次脳機能障害」ととも
い こんなん の こ ふたたび
に生きることになる。困難を乗り越えて、再
び
じてんしゃきよぎ せんしゅ かつやく
自転車競技の選手として活躍。

べきん シービーフォーたんし キロ
北京パラリンピック C P 4 男子1kmタイムトラ
ッキン
イアル金メダリスト。ロンドンパラリンピックトラック
な い
第6位。

☆自転車競技を目指したきっかけを教えてください

子どもの頃は、ペダルをひと踏みするとスーッと前に進む自由な感覚が好きで、友達とよく自転車で遠くまで遊びに行っていました。中学生の夏休みには、自転車に乗って伊豆半島一周の旅にも挑戦しましたよ！山道ばかりで大変でしたが、坂道がんばって登り切った後に、パッと視界が開けて出会える景色に感動しました。

本格的に自転車競技の選手を目指そうと考えたのは、中学3年生のときです。昔競輪選手を目指していた私の叔父さんが、「自転車が好きなら、競技をやってみたらどうか」とすすめてくれたのがきっかけです。

☆パラリンピックについて教えてください

パラリンピックで世界各国の選手と競い合ったことは、とても素晴らしい経験でした。

またロンドンの人たちはオリンピック・パラリンピックへの関心が高かったことも思い出に残っています。ユニフォームを着て街を歩いていると、いろいろな人から「サインをください！」と声を掛けられました。車いすに乗っているパラリンピックの選手にも、市民の皆さんが「何かお手伝いしましょうか」と気軽に声を掛けていて、「とても温かい街だな」と思いました。

東京でオリンピック・パラリンピックが開催されると、ロンドンの人たちのようにみんなが自然に声を掛けあえるといいなと思います。

☆藤沢の子どもたちにメッセージをお願いします

「自分の好きなことを見つける」ことが、本当に大事だと思います。スポーツを続けていると大変な練習もあるし、失敗をしてしまうこともあります。しかし自分が好きで取り組んでいることなら、何でも乗り越えることができます。

それと、自分がやりたいこと、好きなことはどんどん言葉にして、周りの人に伝えることも大切です。私は練習中に事故にあい、もう自転車には乗るのは無理かな、と思っていたのですが、「やっぱり自転車に乗りたい」という気持ちを伝えたところ、「障がい者スポーツで自転車をやってみては」とすすめてくれる人と出会えました。その結果、パラリンピック出場にもつながりました。

みなさんも好きなことを見つけるために、今はいろいろな経験をしてください。



▲中学3年生の頃の石井選手